

協議会の主な事業

下記の担当窓口の番号に対応しています

介護サービス課

⑩ 居宅介護支援事業所
(tel2929-1702/fax2929-1712/宮本町1-1-2)

⑪ 訪問介護事業所
(tel2929-0020/fax2929-1712/宮本町1-1-2)

⑫ 所沢地域包括支援センター
(tel2926-4426/fax2926-4422/宮本町1-1-2)

⑬ ところざわ障がい者相談支援センター
(tel2929-1705/fax2929-1712/宮本町1-1-2)

所沢市立かしの木学園

⑭ 児童デイサービス施設
(tel2942-4024/fax2942-3404/中富1535-1)

所沢市立きぼうの園

⑮ 心身障害者デイケア施設
(tel2995-2851/fax2996-2025/北原町937-1)

所沢市立こあふる

⑯ 心身障害者デイケア施設
(tel2938-1500/fax2938-1502/三ヶ島5-828-6)

所沢市立プロペラ

⑰ 知的障害者通所更生施設
(tel2945-7777/fax2945-7161/坂之下673-1)

● 所沢市立こあふるの運営・・・⑩

心身障害者デイケア施設を運営し、作業活動や余暇活動などを通じて知的障がい・身体障がいのある方などの社会参加への支援を行っています。

● 所沢市立プロペラの運営・・・⑰

知的障害者通所更生施設を運営し、作業活動や余暇活動、必要な生活面の介助などを通じて知的障がいのある方などの社会参加への支援を行っています。

● 家事援助サービス事業の実施 (再掲)・・・⑤

● ふれあい配食サービス事業の実施 (再掲)・・・⑤

● 車いす短期無料貸出事業の実施 (再掲)・・・⑤

● 福祉サービス利用援助事業の実施 (再掲)・・・⑥

《子育て中の方への支援》

● 所沢市ファミリー・サポート・センターの運営・・・⑨

地域で子育ての支援を行いたい方(援助会員)と子育ての支援を受けたい方(利用会員)の出会いの場をつくり、相互援助活動につなげています。援助会員の登録は、養成講習会修了後になります。また、利用会員の入会受け付けは、午前9時から午後4時までとなります。

● 家事援助サービス事業の実施 (再掲)・・・⑤

《低所得の方への支援》

● 生活福祉資金貸付事業の実施・・・⑥

低所得世帯などの方々が安心して生活が営めるようにするため、担当民生委員の協力のもと、各種資金の貸付けを通じて、世帯の自立支援を行っています。

● 歳末援護事業の実施・・・⑥

低所得世帯などの方々の生活を支援するために、歳末たすけあい募金の配分金を活用した援護金やお米券の贈呈を行っています(年1回)。

《ボランティア・住民福祉活動への支援》

● ボランティア振興事業の実施・・・④

ボランティアセンターを運営し、ボランティア活動の推進を図るため、ボランティアに関する情報提供や相談、人材育成、ボランティア活動への助成、ボランティア保険の手続き、学校における福祉教育の支援などを行っています。

【ホームページ <http://godash.client.jp/>】

【ブログ <http://godash.blog56.fc2.com/>】

● 地域福祉コミュニティ推進事業の実施・・・④

誰もが人として大切にされ、安心して暮らせるまちをめざして地域住民が一緒になってみんなで考え、みんなで支え合い、みんなで助け合える地域のしくみづくりの事業を所沢市と一緒にしています。

【ブログ <http://communitywork.blog57.fc2.com/>】

● 「地域福祉活動計画in所沢」の推進・・・④

所沢社協が組織した地域福祉活動推進会議が中心となり、平成19年8月に標記の計画を策定しました。この計画は「地域で誰もが共に安心して暮らせる」ように、所沢社協が地域住民や様々な機関・団体と連携・協働しながら地域福祉活動を推進していくことを目的としたものです。計画の推進を図るとともに進行管理を行います。

【ホームページ <http://tokorozawa.client.jp/>】

《その他の事業》

● 所沢市社会福祉大会の開催・・・①

社会福祉の発展に寄与された方々の表彰を所沢市と共同で行っています。

● 社会福祉協議会会員の募集・・・①

市民を中心に会員を募り、所沢社協が行っている福祉活動を応援していただいています。普通会员1口200円、特別会員1口1,000円、賛助会員3,000円以上。

● 共同募金運動の推進・・・①

埼玉県共同募金会所沢市支会として共同募金運動(赤い羽根共同募金、地域歳末たすけあい募金)の推進を行っています。

● 市民フェスティバル福祉コーナーの運営・・・④

市内で福祉活動を展開する機関・団体等の活動内容を広く市民に紹介することで福祉への理解を進めます。

● 在宅介護者リフレッシュ事業の実施・・・⑩

在宅介護者を対象に、日頃の疲れをいやしていただくため、介護者同士の交流も兼ねた日帰り旅行を行っています。